

憧れの図書館員になる！ 7/30 8/2 8/7 町図書館

夏休みの3日間、2人ずつ午前と午後に分かれて12人の小学生が図書館の仕事を体験しました。



貸出しを実際にやってみます。



お母さんも、本を借りに来ました。



ラベルを見て、本を書棚に戻します。

<体験者の声>

- ★貸出し、返却、本の整理、入らない本の整理、全部おもしろかったです。大人になったら、ここで働きたい。(北小4年 みこしば ひろと)
- ★カウンターでお客さんと接するのが、すごく楽しかったです。笑顔をたくさん見ることができ「やってよかったなあ」と思いました。(南小5年 桑澤 美月)
- ★本が好きであり経験できないことだから、図書館司書をやってみました。つかれたけれど、図書館のことが前よりも分かりました。(南小6年 宮坂 桃華)
- ★本や図書館が好きだから、やってみたかったです。図書館司書がじつは大変だということがわかりました。(南小5年 菅沼 瑤野)

キッズクラブ「レザークラフト」 8/10 諏訪湖博物館

毎年恒例、博物館の「キッズクラブ」こと「こども体験教室」。今回の企画は「レザークラフト」でした。25人の大人と子どもが集まり、小銭入れ作りをしました。



こんなすてきな作品を作りたい！



水をぬった皮に型を打ち付け、模様を作ります



クラフト染料で色をつけます



素敵な作品ができにっこり。型押しを均一にするのが難しかったです！



上と下の面を丸いピンで留めます



先生に教えていただいて、中央に止めホックを打ちつけます

赤いバンダナの人たちが、楽しい活動を見守り支えてくださっています。



浮き輪に空気をつめるためのポンプが用意されています。



浮島に着いたら、受付で名前を書きます。



春宮前の横断歩道に立って、安全を見守ってくれます。



遊ぶ子どもたちを見守りながら、いっしょに水生生物を探したり、遊んだりしてくれます。



赤いバンダナの人(ボランティア)が川の中に立っていて、流れてくるものを拾ってくれます。



水産試験場の河野先生が、水生生物について教えてくださいます。

夏やすみ みんなの遊び場

- 7月27日(土) 浮島川遊び
 - ・水生生物の観察
 - ・石のペイント(ブローチづくり)
 - ・シャボン玉
 - ・川遊び
 - カレーサービス
- 7月28日(日) 浮島川遊び
 - ・水でっぽう
 - ・川遊び
 - スイカサービス
- 7月29日(月) 屋内運動場(雨天のため)
 - ・木工コーナー
 - ・ジャグリング
 - ・おはなしの部屋
 - ・ニュースポーツ
 - ・プレスレットづくり
 - スイカサービス



カレーのいい匂いが漂って来ました。お昼のカレーを作ってくれます。(ご飯は、自分で持ってきます)

「あれをしてはいけない、これをしてはいけない。敷かれたレールの上を走るような、そんな中で育っている子どもはかわいそうだ。自然の中で身体をいっぱい使って、自由にのびのびと遊ぶこと。こういう経験を通して、初めて子ども自身が本当の危険を察知するようになる。」

居場所づくり推進員会のお一人である久保田昭さんは、川遊びに興じる子どもたちを温かい眼差しで見つめながら、こう話してくださいました。

TVやゲーム、カード等々で遊ぶ子どもたちが多くなってきているようです。機械やものに遊んでもらうのではなく、自然の中で身体を使って精一杯遊ぶようにしたい。関係機関やボランティアの方々のご尽力により、子どもの健全な育ちを願った取り組みが続けられています。